



山頂に山ツツジが自生する「宇和島富士」

とやがもり
鳥屋ヶ森

320m

- 距離：約9 km（往復）
- 歩行時間：約4時間（九島大橋駐車場発着）



※すべての地図は、国土地理院の電子地形図を加工して作成したものです。

九島は、島全体がひとつの山になっており、山頂からは、東側に宇和島港と市街、その背後の鬼ヶ城連山がすばらしく、西側には宇和海の岬や島々のリアス海岸が見え、遠く佐田岬や九州も望まれる。山頂の森が、渡り鳥のねぐらとして有名なことにちなんで、山名が付けられたといわれている。4月中旬～5月上旬は山ツツジが見ごろを迎える。トレッキングコースとしても最適である。

* 登山道：

- ・山頂の手前まではアスファルト舗装されているが、そこから山頂までの100m～200mが未整備の状況である。
- ・山頂へのルートは地図記載のもの以外にも複数ある。

* 注意点／アドバイス：

- ・九島大橋駐車場付近に公衆トイレあり。
- ・山頂付近は道路が未舗装のため要注意。
- ・夏場はマムシが出ることがあるので要注意。

* 登山口までのアクセス：

- ・九島大橋の袂から徒歩5分。

* 関連行事・イベント：

- ・二十四輩様（にじゅうよはいさま）。親鸞聖人の門弟24人を祀った祠と石像が島内のいたるところ（祠：45カ所）にあり、登山中に楽しめる。

* 周辺情報：

- ・地元のボランティアガイドあり。ガイドを希望する場合は、宇和島市観光協会を通じて予約できる。
- ・九島大橋架橋地域の蛤地区にコンビニあり。

■島のプロフィール

宇和島港の入口にある。柑橘栽培、小型旋網漁、ハマチ・タイなどの養殖が盛ん。九島架橋は2016年完成。

<周辺位置図>



◆ 「しま山 100 選」とは

(公財) 日本離島センターでは、海に囲まれた島の山々の個性や魅力にスポットをあて、全国の島々を対象に、「しま山 100 選」を選定しました。「しま山」を通じて、訪れる人にも、島の人にも、島の魅力を再発見してもらい、交流の促進につなげていくことがねらいです。

そもそも島とは、海の底から立ち上がった山であり、その姿は高山のような雄大さがありますが、海拔にすれば 1,000 メートル以上のしま山は少なく、体力をあまり気にせずに頂を極める満足感が得られ、一年を通じて楽しめる山が多いことが魅力です。草花や生きもの、地形や地質、全方位のパノラマや多島美、史跡など、しま山ならではの特別な宝物にも出会えるかもしれません。

海を渡ると、そこは島時間。日常からちょっと離れて、島旅・山旅にでかけてみましょう。山から島を眺めれば、島の形や人々のくらしの場、島を囲む美しい海や砂浜、遠くの島々まで見渡すことができ、その島をもっと身近に、もっと好きになれるはずです。



「しま山」登山は、情報集めから

本シートは、各山の魅力をまとめることで、まずは「しま山」や島に興味を持ってもらうことを目的として作成したものです。「しま山」に行くことが決まったら、より詳細な情報を集め、登山計画を立てましょう。

島旅は、季節や天候によって行程などに影響の出やすいものです。事前に、インターネットやガイドブックなどで最新情報を確認するとともに、観光案内所や宿の方などに相談してみるのも、おすすめです。